

三村良三

差出人: "兵庫県" <sawayaka@koho.pref.hyogo.lg.jp>
日時: 2011年10月20日 19:34
宛先: <mrsun@gold.ocn.ne.jp>
件名: ひょうごさわやか通信(第401号)

■ □ ■ 「ひょうごさわやか通信」(第401号) ■ □ ■
平成23(2011)年10月20日発行
<http://web.pref.hyogo.lg.jp/>
■ □ ■ 兵庫県企画県民部広報課 ■ □ ■

■目次**1 県政ニュース**

- ・ひょうごヒューマンケアカレッジ「美しく老いをすごす生き方講座」
受講者の募集
- ・五色県民健康村健康道場 年末・年始営業及び期間割引料金を実施
- ・食育の「標語」の入賞作品の決定

2 おでかけガイド

- ・第33回 兵庫県民農林漁業祭
- ・第34回 兵庫県連合菊花展覧会(県立フラワーセンター)
- ・県立なか・やちよの森公園「第9回里山のふれあい祭り 1,000人ハイク」
のご案内

3 東日本大震災 被災地への支援等について**4 データで見るひょうごけん****5 県政がわかる！ 今週の広報番組****6 広報課からのお知らせ****7 県政へのご意見は「さわやか提案箱」まで****8 編集後記****◎最近の県政の動き**

神戸ふれあいフェスティバル
(10月15日、メリケンパーク)

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/cate2_601.html

◎知事記者会見

【日時】10月17日(月)15:15

【場所】記者会見室

【内容】「播磨ものづくり技能ネットワーク協議会」(仮称)の設立と
ものづくり大学校の開校記念行事の開催
県立舞子公園グランドオープン1周年記念イベントの開催
姫路港(家島行)定期船施設浮棧橋の完成 ほか

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/cate3_603.html

1 県政ニュース

(1) ひょうごヒューマンケアカレッジ「美しく老いを過ごす生き方講座」 受講者の募集

高齢化社会が進展するなか、高齢者が自ら生きる希望を持ち、美しく楽しく老いをすごせるように考えていくことが大切です。

そこで、命の尊厳と生きる喜びを高めるというヒューマンケアの理念に基づき、県民の皆さんに、人生をどのように生きていくのかのヒントを見つけていただき、ご自身だけでなく、家庭や地域で広く活用していただくことを目的に本講座を開設します。

【開講日時】12月2日(金)から平成24年2月4日(土)までのうち8日間

【場所】 兵庫県こころのケアセンター

(神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2)

* 地図 <http://map.pref.hyogo.jp/detail.php?id=1140>

【対象】 県内に在住、在勤又は在学する方で、高齢期のライフスタイルに関心のある方

【定員】 50名

(初めて受講される方を優先の上、応募者多数の場合は抽選)

【内容】 ○老いとヒューマンケアー老いの美学ー(導入講義)

○五感を磨く、美しい日本語

○健康のためのからだづくり など

【受講料】 4,000円 (* 全8回分の金額)

【申込方法】

(1)講座名・受講履歴、(2)氏名・ふりがな、(3)郵便番号・住所、
(4)電話番号、(5)性別、(6)年齢(12月2日時点)、(7)職業、(8)受講の動機(簡単に40字程度)を、書面に記入のうえ、郵送(ハガキ可)、

FAXまたはeメールで送付してください。(* 電話申し込み不可)
【申込期限】11月4日(金)17:00 [郵送・FAX・eメールとも必着]
【受講者の決定】受講の可否について申込者全員に文書にて通知します。

【申し込み、問い合わせ先】(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
 兵庫県こころのケアセンター 事業部事業課
 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2
 電話:078-200-3010、FAX:078-200-3017
 E-mail:college2@dri.ne.jp

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw11/hw02_000000020.html

(2) 五色県民健康村健康道場のご利用案内
 年末・年始営業及び期間割引料金を実施

健康道場では、生活習慣の改善を通じて心身両面にわたる健康づくりを支援しています。

気軽に参加できるよう「日帰り体験コース」を開設し、また、年末・年始も営業するとともに、期間割引料金を実施します。

【生活習慣改善体験コース～日帰り体験～】

(1) 実施日

毎月第2木曜日、第4日曜日

* 10人以上のグループ・団体で利用する場合は、上記以外も実施

(2) 料金

1人 1,000円 (カウンセリングは別途1,500円)

【年末・年始営業】

(1) 営業日

12月29日～平成24年1月3日

(2) 料金

通常どおり

(3) その他

年末年始営業を実施することにより、12月28日までに退所する必要がなく、また1月4日より前の入所も可能となり、年末・年始をばさんだ様々な利用をしていただけることとなります。

【期間割引料金】

(1) 対象期間

11月1日～平成24年1月31日の3か月間

(12月21日～1月9日の間の宿泊分は除く)

(2) 対象者

5人室の県内・県外利用者

(3) 割引対象

客室使用料

[1泊当たりの料金(医学管理料+食事料+客室使用料)]

[通常料金] [割引後料金] [割引率]

- ・県内利用者 9,770円 → 6,830円 30.1%
 - ・県外利用者 10,090円 → 6,830円 32.3%
- * 上記以外に、入所時健康診断料が必要です。

【問い合わせ】(財)兵庫県健康財団直営 五色県民健康村健康道場
〒656-1331 洲本市五色町都志大日707番地
電話:0799-33-0535、FAX:0799-33-0013

- http://web.pref.hyogo.lg.jp/press/press_ac021_00010354.html
→ <http://www.fyu.jp/dojo/nenmatsu.htm>

(3) 食育の「標語」の入賞作品の決定

食育推進の意義、理念の普及を図り、県民の食育への関心を高めることを目的に食育推進のための「標語」を募集したところ、2,380作品のご応募をいただきました。

その中から4作品を知事賞として選定し、「兵庫県民農林漁業祭」において表彰します。

【入賞作品】

<最優秀>

「手伝って！」自然に教える 母の味
堀次 風花(姫路市立大津茂小学校4年生)

<優秀>

- ・伝えよう 食の楽しさ 食べる意味
稲津 百華(近畿大学附属豊岡高等学校2年生)
- ・子のために なくそうあなたの 好き嫌い
長谷川 美晶(近畿大学附属豊岡高等学校2年生)
- ・ごちそうさま 生産者への 感謝状
山本 涼太(朝来市立梁瀬中学校1年生)

【問い合わせ】 県健康増進課 食と栄養係
〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1
電話:078-362-3249、FAX:078-362-3913

- http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw13/hw13_000000057.html

2 おでかけガイド

(1) 第33回 兵庫県民農林漁業祭

「めぐみを体験！ひょうご五国の『食』と『農』」をテーマに開催！

会場では、県内の生産・加工・流通関係者が地域の農林水産物を持ち寄り、展示・販売などを行うほか、ひょうご五国の伝統芸能や食育コンサートなどをイベントステージで繰り広げます。

また、東北物産展の実施や、来場者・出展団体への義援金協力呼びかけなど東日本大震災からの復興を支援します。

【開催日時】 10月22日(土)、23日(日)
10:00～16:00(23日は15:00終了)

【開催場所】 県立明石公園「千畳芝」
(明石市明石公園1-27)

* 地図 <http://hyogo-agri.jp/access.html>

【内容】

(1) ブース出展(81ブース)

○県内各地の農林水産業・食品関連団体による、県産農林水産物・加工品の即売や試食、郷土料理の提供、農林水産業に関する展示・体験など

○東北物産展

(2) ステージイベント

○ひょうご五国の伝統芸能

出演団体: 灘の酒造り唄保存会、大蔵谷獅子舞保存会、丹波流酒造り唄保存会、水谷神社ねっぴい保存会、三原だんじり唄保存会青年部

○NHK神戸放送局による「食育」コンサート など

(3) その他会場内イベント

○人気No.1ブース投票(投票者の中から抽選で兵庫県認証食品の詰合せをプレゼント)

○来場の子どもたちに風船プレゼント

【問い合わせ】兵庫県民農林漁業祭実行委員会事務局

電話:078-362-3443、FAX:078-362-4276

→ <http://hyogo-agri.jp/>

(2) 第34回兵庫県連合菊花展覧会(県立フラワーセンター)

毎年、多くの方で賑わう「兵庫県連合菊花展覧会」が、今年度も県立フラワーセンターにおいて開催されます。

県内最大級の菊花展覧会で、菊の愛好家により丹誠込めて育てられた美しい菊の花約2,000鉢が出品され、大小様々な花壇や鉢で飾られた園内をご覧いただけます。

また、菊花展覧会の開催期間中は、同時に様々な楽しいイベントを開催します。ぜひこの機会に秋のフラワーセンターをお楽しみください。

【期間】 11月20日(日)まで(期間中無休)

【会場】 県立フラワーセンター

(加西市豊倉町飯森1282-1)

* 地図 <http://map.pref.hyogo.jp/detail.php?id=1444>

【開園時間】 9:00～17:00(入園は16:00まで)

【料金】 無料(フラワーセンターの入園料は別途必要)

【同時期に開催される主なイベント】

- ・ダリア展
10月23日(日)まで
- ・サルビア展
11月18日(金)まで
- ・ストレプトカーパス展
10月25日(火)～10月30日(日)
- ・宿根サルビア掘り取り体験
11月20(日)

【問い合わせ】 県立フラワーセンター

加西市豊倉町飯森1282-1

電話:0790-47-1182、FAX:0790-47-1561

→ <http://www.flower-center.pref.hyogo.jp/>

(3) 県立なか・やちよの森公園「第9回里山のふれあい祭り 1,000人ハイク」のご案内

選べる6つのハイキングコースを歩いて、秋の里山を満喫しませんか？
翠明湖が一望できる展望台には「森のカフェ」が出現します。

ふれあい広場では、地元、里山づくりボランティアの皆さんの協力により、楽しいおもてなしイベントを開催します。

a) 1,000人ハイク

【日時】 11月20日(日)(小雨決行)

9:30～15:00(受付は9:00～12:00)

【場所】 県立なか・やちよの森公園 湖畔の広場

(多可郡多可町中区糶屋677-10)

* 地図 <http://map.pref.hyogo.jp/detail.php?id=1080>

【参加対象】 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

【参加定員】 1,000人

【参加費】 300円(ぜんざい又は豚汁のおもてなし券付き)

【申し込み締切日】11月13日(日)

* 申し込みは、下記【問い合わせ】まで

b) ふれあい広場イベント

【日時】 11月20日(日)10:00～16:00 (小雨決行)

- 【場所】 県立なか・やちよの森公園 湖畔の広場
 【内容】 クラフト体験や間伐材で丸太切り体験、里山クッキング
 (棒焼きパン・焼きイモなど)、野菜販売など。
 * イベントは申し込み不要！当日参加受付OK！！

【問い合わせ】県立なか・やちよの森公園運営協議会
 〒679-1133 多可郡多可町中区糶屋677-10
 電話:0795-30-0050、FAX:0795-30-0052
 E-mail:naka-yachiyonomori@sage.ocn.ne.jp

→ <http://www11.ocn.ne.jp/~nanohana/>

3 東日本大震災 被災地への支援等について

=====
 被災地の復旧・復興のため、関西広域連合や兵庫県が取り組む支援
 情報を幅広く発信しています。
http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/index_d.html
 =====

(1) ひょうごまちづくりコンサルチームの第2次派遣について

10月24日(月)から28日(金)まで、宮城県気仙沼市の鹿折地区・赤岩地
 区など6ヶ所へ、被災地での住民主体の復興まちづくりを支援するため、
 神戸まちづくり研究所から2名、他1名の計3名による、ひょうごまちづく
 りコンサルチームの第2次派遣を行います。

鹿折地区では第1次派遣での意見交換を踏まえ、復興まちづくりを推進
 する組織(まちづくり協議会)立ち上げに向けてのアドバイス、住民向け
 アンケート作成などを行います。

また赤岩地区では、阪神・淡路大震災における復興まちづくりの事例
 紹介や、被災地住民との意見交換を行います。

(2) 県内避難者への県立美術館・博物館への招待について

県内に避難されている被災者の方を対象に「兵庫県立美術館、博物館
 共通利用券」を6月から配布、ご招待していましたが、共通利用券の期限
 が10月末のため、このたび再度共通利用券(利用期限は平成24年3月31日
 まで)を配布し、支援を継続します。

【問い合わせ】県芸術文化課(TEL:078-362-3153)または
 県社会教育課(TEL:078-362-9434)

(3)関西広域連合・兵庫県 宮城県北部沿岸市町支援隊(第32陣)を派遣

職員を派遣し、引き続き、被災地のニーズに応じた支援を行っています。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/contents/000190215.pdf> (9.17KB)

(4)兵庫県からの職員派遣状況

避難所運営や市町業務を全般的に支援する等、被災地のニーズに応じたきめ細やかな支援を行うため、県職員のべ6,798人(10月14日(金)現在)を派遣しています。

また、応急仮設住宅建設支援、土木施設の復旧支援など復旧・復興事業等に従事するため、地方自治法に基づき宮城県及び宮城県内の市町に対し中長期にわたり、職員を派遣しています。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/contents/000190018.pdf> (26.9KB)

4 データで見るひょうごけん

最新統計データから見た「兵庫のすがた」をご紹介します。

◎ 高齢者人口は126万5千人、総人口の22.6%

平成23年2月1日現在の兵庫県の高齢者人口(65歳以上)は126万5,156人、総人口に占める割合は22.6%で、前年比0.2ポイント増加しました。

また、75歳以上の人口は60万3,852人で、総人口に占める割合は10.8%。前年比で0.4ポイント増加しました。

平成19年10月1日現在の兵庫県の高齢者の有業者数は220,600人で、平成14年の179,100人から約4万人増加しています。

高齢者の全国の有業率は22.4%で、兵庫県の有業率は18.4%でした。

男女別で比較すると、男性高齢者の有業率は、全国の32.4%に対し、兵庫県は27.8%。女性高齢者の有業率は、全国の14.9%に対し、兵庫県は11.4%でした。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/contents/000188592.pdf> (13KB)

その他の統計速報(平成23年10月分)

◎ 平成21年度兵庫県の経済成長率(=県内総生産増減率)

- 名目6.3%減、実質(固定基準)5.9%減と3年連続マイナス成長
- ◎ 平成23年4-6月期実質兵庫県内GDP 対前年同期比1.5%減
平成22年度は対前年度比3.9%増の4年ぶりのプラス
 - ◎ 7月の現金給与総額、前年同月に比べ2.7%増加

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac08/ac08_1_000000520.html

5 県政がわかる！ 今週の広報番組

◎テレビ番組

【番組名】日曜さわやかトーク
【放送予定日】10月23日(日)10:00~10:30
(再放送:10月24日(月)18:30~19:00)
【放送局】サンテレビ

- ☆ テーマ:「歴史の記憶が地域を守る」
出演者:井戸敏三(県知事)、端信行さん(県立歴史博物館長)、
米田裕美広報専門員(司会進行)

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/gov3_00000006.html#h01

◎ラジオ番組

【番組名】わくわく井戸端会議
【放送予定日】10月26日(水)16:45~17:09
【放送局】ラジオ関西

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/gov3_00000006.html#h03

6 広報課からのお知らせ

兵庫県では、県民情報番組「ひょうご“ワイワイ”」をサンテレビで放送しています。

最新の県政ニュースから、地域のホットな話題まで、県民情報盛りだくさんの30分間。

兵庫県広報専門員の米田裕美、吉田泰子の“ワイワイ(YY)コンビ”で、テンポ良くお送りしています。

県内の特産品などが当たるプレゼントクイズもあります。ぜひご覧ください。

【番組名】県民情報番組ひょうご“ワイワイ”
 【次回放送予定日】 10月30日(日)10:00～10:30
 (再放送:11月1日(月)18:30～19:00)
 【放送局】サンテレビ

◆◇◇◆◆=====◆◆◇◇◆◆
 このほど番組PRポスターが完成！県立施設等に掲示されていますので、こちらもぜひご覧ください！
 → <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/yy.html#h01>

◆◇◇◆◆=====◆◇◇◆◆◇◇◆◆◇◇

◆◇◇◆◆=====◆◆◇◇◆◆
 さらに！ポスターとともに番組PRチラシを作成、駅や県立施設などに設置しています。その中には、黒い但馬牛のシールを貼った「当たりチラシ」があり、引き当てられた方には素敵なプレゼントを差し上げます♪
 詳しくは、兵庫県広報専門員のブログ「ひょうごワイワイ plus+」の8月22日(月)のブログをご覧ください。
 → <http://ameblo.jp/hyogo-pr-officer/entry-10994084655.html>

◆◇◇◆◆=====◆◇◇◆◆◇◇◆◆◇◇

* ひょうごチャンネルで過去の「ひょうご“ワイワイ”」をご覧ください。
 → <http://sites.google.com/site/hyogochannel/hyogowaiwai>

7 県政へのご意見は「さわやか提案箱」まで

県政に関して抱かれています疑問や質問、意見などがございましたら、「さわやか提案箱」までお寄せください。
 県政推進の参考とさせていただきます。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/sawayaka.html>

8 編集後記

最近の冷蔵・冷凍技術は確かに進歩していると思います。炊きたてご飯をすぐに冷凍しておけば、いつでも電子レンジでおいしいご飯が再び

食卓へ。週に1,2回作るお弁当も、小分けに冷凍したひじきの煮物やきんぴらなどが大活躍します。

それでも、炊きたての新米のみずみずしさといったら、格別ですね！それにツヤ。一粒一粒が輝いて見えます。これだけは保存できるものではないと、毎日実感しながら味わっています。(AF)

■「ひょうごさわやか通信」の登録変更・中止、バックナンバーの閲覧は、以下のページからお願いします。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/mailmaga/index.html>

■「ひょうごさわやか通信」に掲載された記事の転載を希望される場合は、広報課までご連絡願います。

発行：兵庫県企画県民部広報課

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

* 地図情報 <http://map.pref.hyogo.jp/detail.php?id=809>

電話：078-362-3017 FAX：078-362-3903

E-mail: mlmag@koho.pref.hyogo.lg.jp

Copyright(C) Hyogo Prefecture 2011 All rights reserved.
